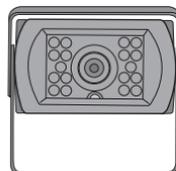
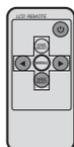


NEXTEC

リアビュー・カメラシステム **RV-500CS**

取扱説明書

〈保証書付〉



リアビュー・カメラシステムRV-500CSをお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用になる前に本書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

また、お読みになった後は、いつでも見られるよう大切に保管してください。保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

目次

安全についてのお願いとご注意	3
ご使用前に	6
製品の構成	6
快適にお使いいただくために	7
各部の名称とはたらき	8
設置と接続	10
ディスプレイユニットの取り付け	11
カメラ部の取り付け	13
接続方法	14
使い方	17
電源を入れる	17
モニターに映す機器を選択します	17
音量を調節します	18
各種設定	18
設定項目	19
故障とお考えになる前に	21
主な仕様	21
保証書	

安全についてお願いとご注意

本機を安全にご使用いただくには、正しい操作と安全に関する注意事項をお守りいただくことが必要です。本書では、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。ご使用の際には、次の内容をよく理解してから本文をお読みにし、記載事項をお守りください。

 **警告** この表示の欄を守らないと火災・感電及びその他の危険により死亡や大けがの原因となります。

 **注意** 注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

警 告

(人身の安全のためにお守りいただくこと)



■視界を妨げる場所や運転を妨げる場所などと同乗者に危険をおよぼす場所などに取り付けをしないでください。

■運転者は走行中に操作をしたりモニターを注視しないでください。



■マイナスアース車で使用してください。

本機はDC12V/24Vマイナスアース車で使用してください。

■配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。配線したままでの作業はショートや感電の原因となります。ただし、イモビライザーやナビゲーションシステムのバックアップが必要な機器が取り付けられている場合はバッテリーのマイナス端子を外さないでください。この場合は専門店などへご相談ください。



■エアバックの動作を妨げる場所には、絶対に取り付け・配線をしないでください。



■コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す。ステアリング・シフトレバー、ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回してください。事故やけがの原因となります。

■正しく配線を行ってください。

誤った配線をすると発火や事故の原因となります。

■取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認してください。

警 告



■振動の多い所や不安定な場所に取り付けしないでください。また、衝撃や強い振動を加えないでください。

■機器内部に異物を入れないでください。
火災・感電の原因となります。

■リモコンを放置しないでください。運転中に足元に転がってブレーキペダルなどの下へ入り込むと運転を妨げて交通事故の原因となります。

■故障や異常のまま使用しないでください。
煙が出る、変なにおいがする等の異常を検出した場合には、直ちに使用を中止して、販売店に修理を依頼していただき、お客様ご自身での修理は絶対に避けてください。



■雷が鳴り出したら本機には触れないでください。



■分解や改造はしないでください。本機は精密部品を多数搭載しています。分解や改造を加えますと故障や感電の原因となります。

注 意

(けがや本機の故障を避けるためにお守りいただくこと)



■適正な音量で使用してください。
車外の音が聞こえない状態での運転は交通事故の原因になります。

■使用しないコードの先端などは、絶縁してください。

■車体の板金部近くを通るコードには、保護テープを巻いてください。



■自動洗車機、または高圧力の水で洗車を行わないでください。カメラ内に水が入ったり、カメラが落下する恐れがあります。



■本製品は、ドライバーの視界を補助するためのものです。運転の際、安全は必ずドライバーご自身の目で確認してください。

⚠ 注意

(けがや本機の故障を避けるためにお守りいただくこと)



- 配線・取り付け/取り外しは専門技術者に依頼してください。
取り付けと配線は専門的な技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- リモコンは直射日光、高温の場所を避けて保管してください。
ケースの変形、内部電池の破裂、液もれの原因となることがあります。



- コードをかみ込ませたり、引っ張ったり傷つけないでください。
- 高温になる場所などに取り付けしないでください。
- 水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けしないでください。
- 衝撃や強い振動を加えないでください。
使用している部品が壊れ、故障の原因になることがあります。

免責事項

- ※お客様または第三者が本製品の誤使用、誤設定、使用中に発生した故障、誤動作、不具合あるいは天災や火災等の外部的な要因によって生じた損害等につきまして、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ※本製品の取り付け、接続および使用方法を誤ると車両機器の破損や損傷の原因となりますが、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ※違法改造車、整備不良車等への本製品の取り付け、保証などのサポートは一切行っていません。
- ※本製品を使用しての事故、故障などにつきましては、当社では責任を負いかねます。
- ※本製品を取り付けたことによる車両へのダメージ(色あせ、汚れなど)につきまして当社はその責任を負いかねます。

ご使用の前に

製品の構成 (取り付け前にご確認ください。)

お買い上げいただいた製品は次の品目で構成されています。設置、接続の前にご確認ください。()は個数です。万一、足りない場合や破損していた場合は、すぐに販売店または購入先までご連絡ください。



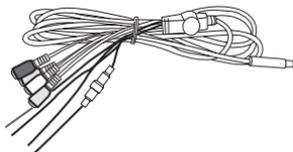
ディスプレイユニット・・・(1)



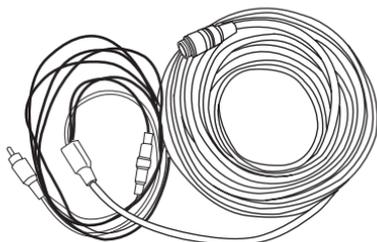
リモコン・・・(1)



カメラ本体・・・(1)



電源ケーブルユニット・・・(1)



カメラ用電源・映像ケーブル・・・(1)



ミラーアーム取付アダプター・・・(1)
(AD タイプ)



取扱説明書 (本冊子)・・・(1)
保証書付



角度調節固定ねじ・・・(4)

- 付属品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

快適にお使いいただくために

■液晶パネルについて

- 液晶パネル面を上にしてダッシュボードの上に放置しないでください。
(保存温度範囲: $-10^{\circ}\text{C}\sim+60^{\circ}\text{C}$)
高温または低温になると液晶パネルが化学変化を起こし、故障の原因となります。
- 液晶パネル面は特殊加工されていますので、パネル面をさわらないようにしてください。清掃の際パネル面を押しついたりしないでください。
- 低温になりますと、映像が暗くなったり、出るのが遅くなります。また、映像の動きに違和感が出たり画質が劣化したりすることがありますが故障ではありません。
(使用温度範囲: $0^{\circ}\text{C}\sim+45^{\circ}\text{C}$)
- 電源「切」時、残像が数秒残る場合がありますが、故障ではありません。

■ディスプレイユニットの設置について

- ディスプレイユニットは、カーナビゲーションのGPSアンテナやラジオのアンテナからできるだけ離して設置してください。
- 付属のミラーアーム取付アダプターはミラーアーム球体部の直径が14.5~16 mmのみ取付対応しています。

■配線ユニットの設置について

- 取付の際、電源ケーブルや映像ケーブルを強く引っ張らないでください。
故障の原因となることがあります。
- 接続部が車外に出る場合は、必ず防水テープ等で水が入らないように処理をしてください。
- 走行中の振動や急ブレーキで移動しないよう、貼り付けテープ(市販品)などで固定してください。
- 次のところには、取り付けないでください。
水のかかるところ。
足で踏まれるところ。
ヒーターのダクトなど温風の近く。
カーペットの下など熱がこもるところ。

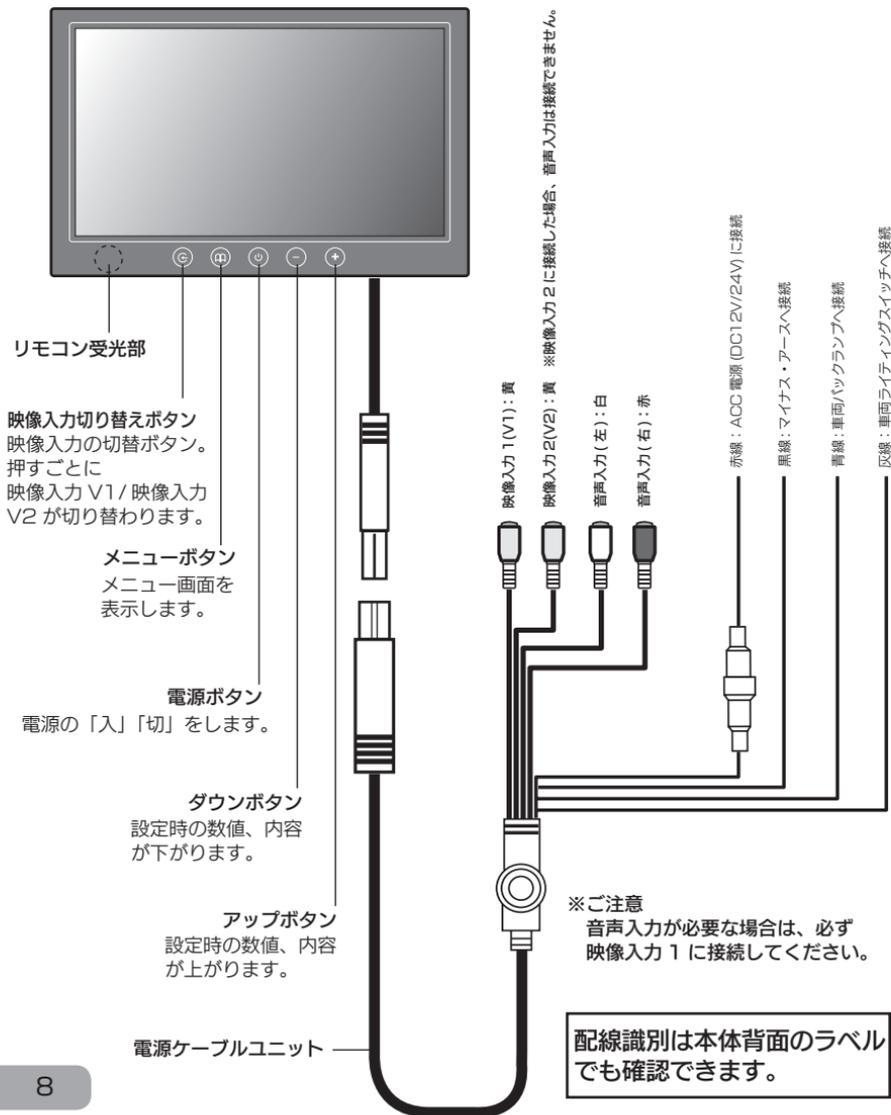
■オプションについて

サイドカメラ SV-B101 : 後方カメラだけではカバーできない左巻き込み等の死角をフォローできます。超小型ですので、ほとんどの場所に設置できます。
(水平画角: 約90度)

モニター切替ユニット SV-RT1 : SV-B101と併用して使用することにより、ウインカーと連動してサイドカメラの映像に切り替えることができます。

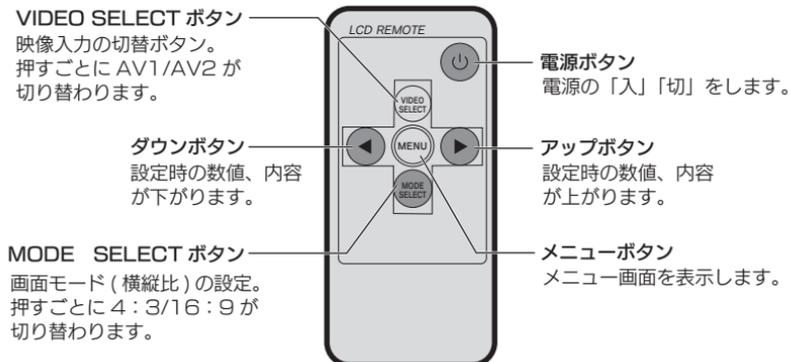
各部の名称とはたらき

■ディスプレイユニット



各部の名称とはたらき(つづき)

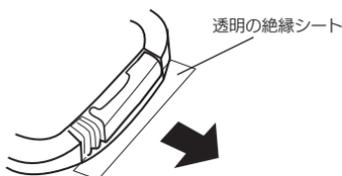
■リモコン



リモコンの準備

■リモコンの絶縁シートを取り出す

- ・始めて使用する場合はリモコンに装着されている透明の絶縁シートを引き出してください。



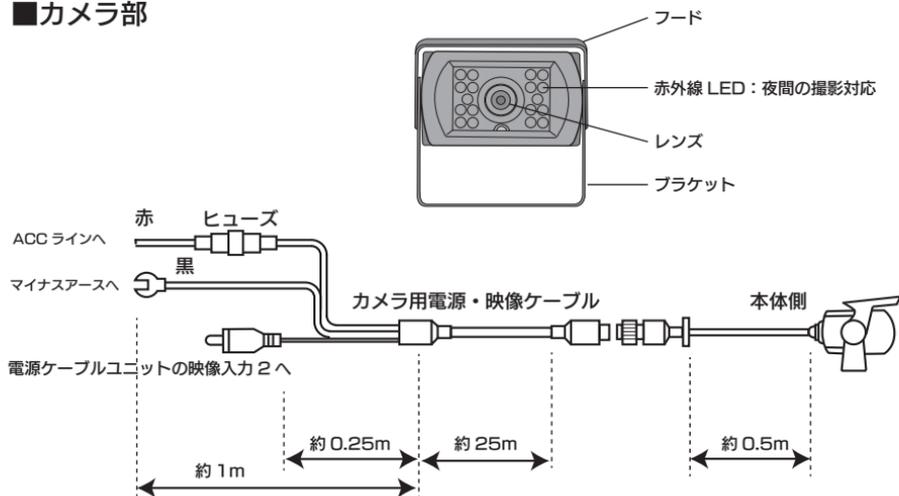
- ・電池を交換する場合はリモコン裏面に刻印されているイラストに従い、市販の CR-2025 電池と交換してください。

ご注意

- ・付属の電池は試用品です。市販の電池に比べ寿命が短いので、早めの交換をおすすめします。
- ・電池の極性を間違えると、故障する場合がありますのでご注意ください。
- ・使用済みの電池は環境保全のため、地域で定められている回収方法に従って処分してください。

各部の名称とはたらき(つづき)

■カメラ部



- 接続部が車外に出る場合は、必ず防水テープ等で水が入らないように処理をしてください。

設置と接続

お願い

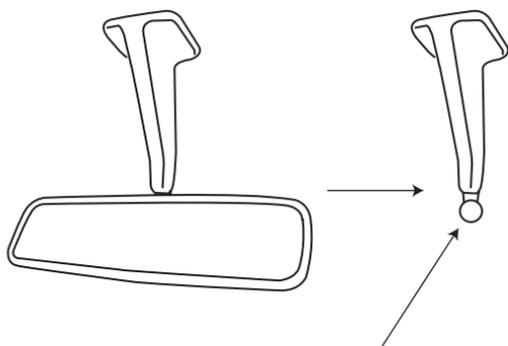
- 配線・取り付け/取り外しは専門技術者に依頼してください。取り付けと配線は専門的な技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- 正式に取り付ける前に仮止め、仮設置をし基本動作や配線が正常にできることを確認してください。また、車の電装品が正常に動作することを確認してください。

ご注意

- ・取り付けが不十分であったり、ねじがゆるんでいると落下する恐れがありますのでしっかりと固定してください。
- ・ディスプレイユニット接続ケーブルは、テレビやラジオ用アンテナケーブル、GPSアンテナケーブルと平行(密着)にして配線しないでください。テレビに著しく妨害をあたえることがあります。
- ・ケーブルはふまれたり、はさまれたりしない所を通し、コードクランパーやテープ(市販品)などで固定してください。(座席のスライド、リクライニング、回転をさせてもケーブルが破損しないよう、引き回して固定してください。)
- ・本機を断熱材などで覆わないでください。故障の原因となることがあります。

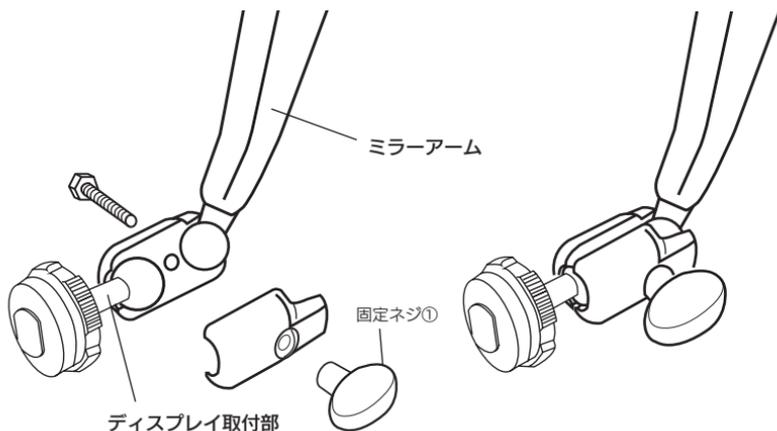
ディスプレイユニットの取り付け

- 1 ルームミラーのミラー部を取り外します。



※ミラーアームの球体部分が14.5～16mmのみ取付対応です。ご注意ください。
※ミラー部は車種によって取り付け方法が違います。破損しないように注意して取り外してください。

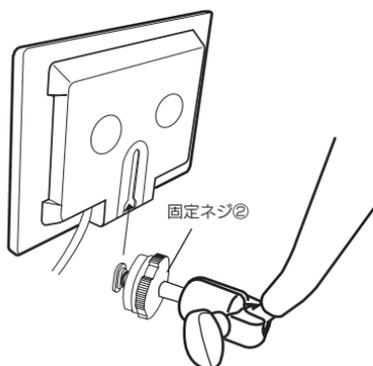
- 2 ミラーアームにミラーアーム取付アダプターを取り付ける。



- ・ミラーアームの球体部とディスプレイ取付部の球体部を挟み、固定ねじ①で仮止めをする

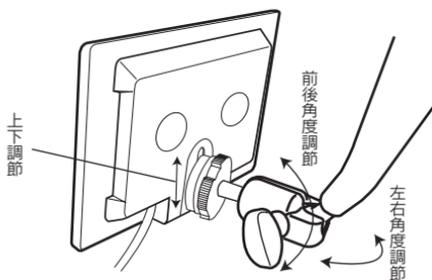
ご注意：車種によっては取り付けできない場合があります。

3 ディスプレイユニットの仮止め。



※先端の突起をディスプレイの溝に合わせスライドし、適当な位置で、固定ねじ②で仮止めします。

4 ディスプレイユニットを固定する。



※角度、高さを調節し、固定ねじでしっかりと固定します。

カメラ部の取り付け

1 取り付け位置を決める。

※取り付け前に必要に応じて、カメラのコードを通す穴、カメラのブラケットを固定する穴等の位置決めをしてください。

2 ブラケットを取り付ける。

ご注意：ブラケットを固定するねじは同梱されていません。別途ご用意ください。

3 カメラのコードを穴に通す。

カメラのコードを穴に通し、カメラ用電源・映像ケーブルのコネクターの向きを合わせて接続し、カバーを回して確実に固定してください。

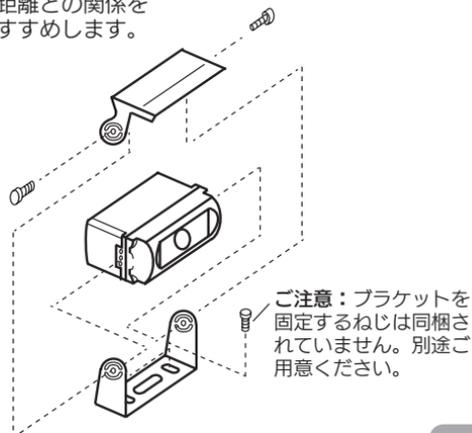
4 カメラをブラケットに取り付ける。

カメラをブラケットにとりつけます。

※仮接続をし、モニターを確認しながら、取り付け角度を決めてください。

また、画面上の位置と実際の距離との関係を最初に確認しておくことをおすすめします。

ご注意：穴あけ加工等により車内に水が浸入する恐れがある箇所は防水処理を行ってください。



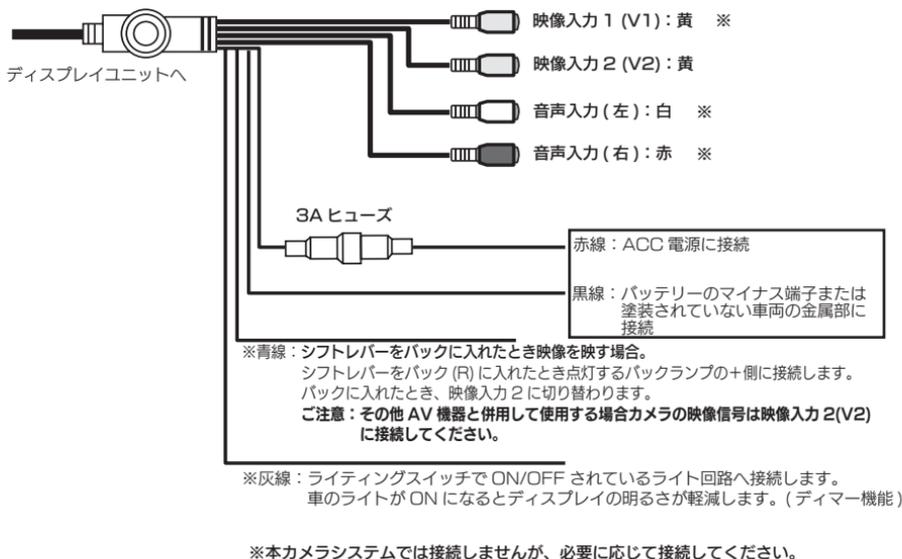
接続方法

■設置・接続の前に

- 配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。ただし、バックアップが必要な機器が取り付けられている場合はバッテリーのマイナス端子を外さないでください。この場合は専門店などへご相談ください。

■電源の接続

- ①ディスプレイユニットの電源ケーブルユニットを車両のACC電源、マイナスアースに接続します。必要に応じ、その他の電源コードも接続します。

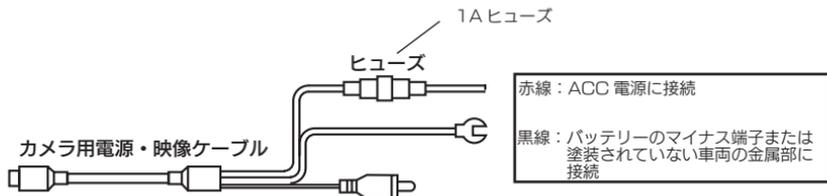


ご注意

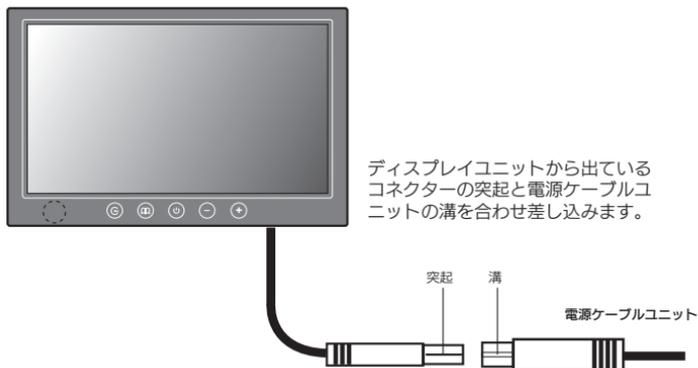
- ACCの接続はイグニッションキーがOFFの位置で電源が切れる回路に接続してください。常時電源が入っている個所には接続しないでください。(バッテリー上がりの原因になります。)
- 使用しないコードは絶縁処理を行ってください。

接続方法(つづき)

②カメラ用電源・映像ケーブルを車両のACC電源、マイナスアースに接続します。

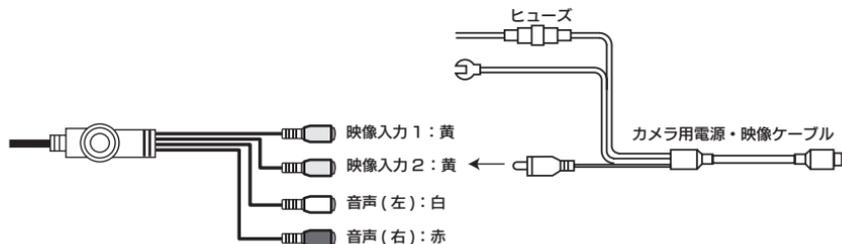


■ ディスプレイユニットの接続



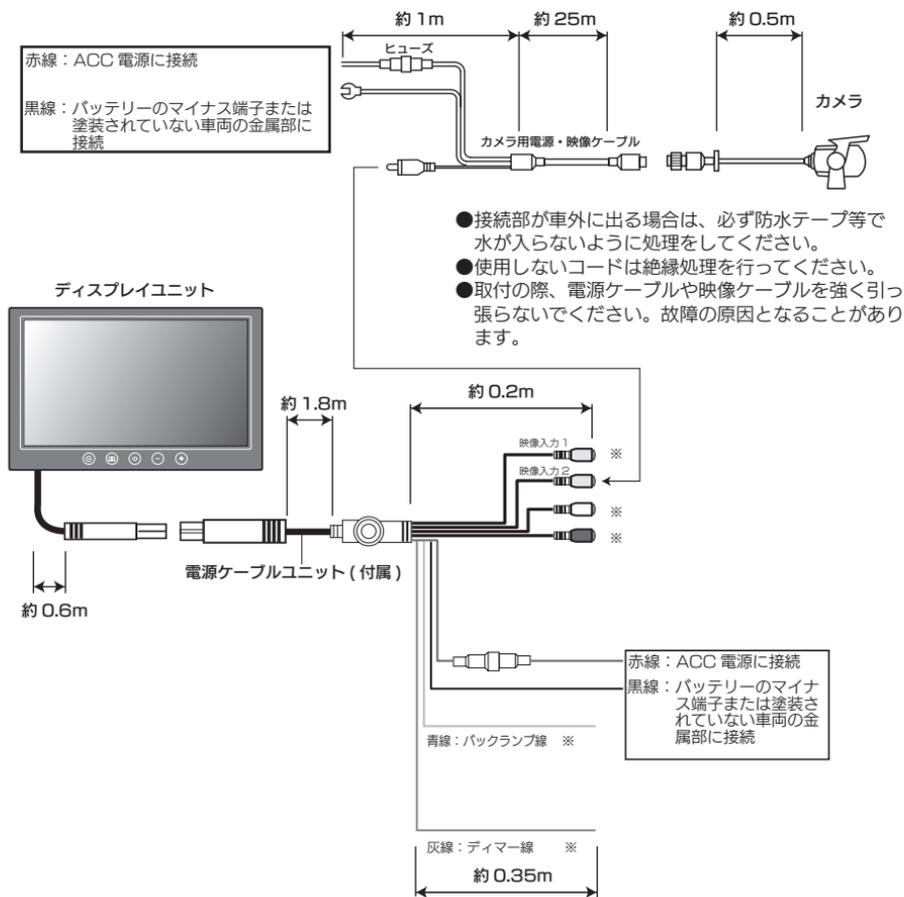
■ 映像線の接続

カメラの映像信号線を電源ケーブルユニットの映像入力2へ接続します。



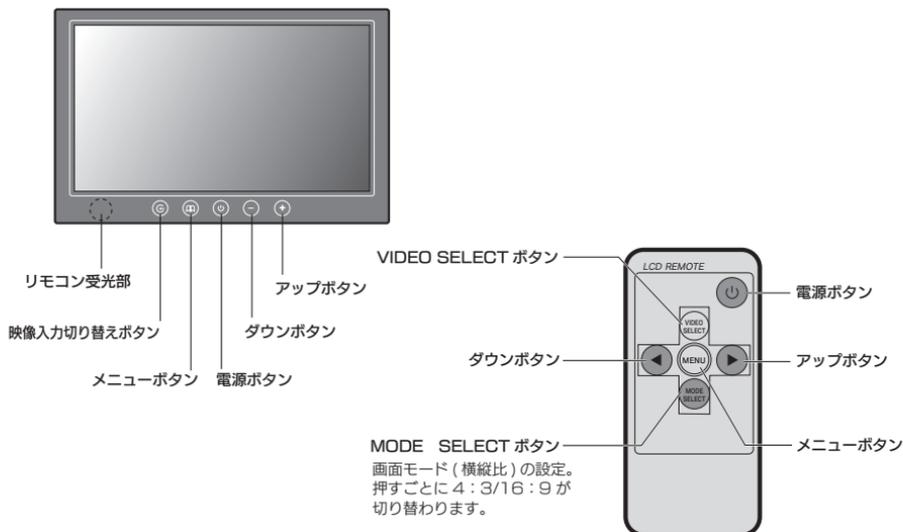
オプションのモニター切替ユニット(SV-RT1)とサイドカメラ(SV-B101)を併用して使用する場合は、カメラ映像線等の接続方法が変わります。また、シフトレバーをバック(R)にしてバックカメラの映像に切り替える機能は使用できません。詳細はSV-RT1の取扱説明書を参照してください。

■全体接続図



※本カメラシステムでは接続しませんが、必要に応じて接続してください。

使い方



■電源を入れる

1 車のエンジンかける(ACCオンにする)

2 モニターの電源を入れる

ディスプレイユニットの  を押すか、リモコンの  を押して電源を入れます。
押すごとに電源が「入」「切」します。

■モニターに映す機器を選択します

1 映像入力1端子または映像入力2端子に接続した機器の中からモニターに映したい機器を選びます。本システムでは映像入力2を選択します。

ディスプレイユニットの  を押すか、リモコンの  を押して選択します。
押すごとに画面が切り替わります。

■ 音量を調節します

- 1 ディスプレイユニットの   ボタン、またはリモコンの   ボタンで調節します



※0～40段階。数秒の無操作で表示は消えます。

映像が出ていない場合は表示されません。出ていない場合は各種設定の音量調節を設定してください。

■ 各種設定

モニター画面の色合いやコントラスト、言語などの設定をします。

- 1 ディスプレイユニットのメニュー  またはリモコンのメニュー  を押す

- 2 再度メニューボタンを押して設定項目を選択する

- ・メニューボタンを押すごとに設定項目が画面に表示されます。
- ・設定項目については次ページを参照してください。

- 3 ディスプレイユニットの   ボタン、またはリモコンの   ボタンで設定します

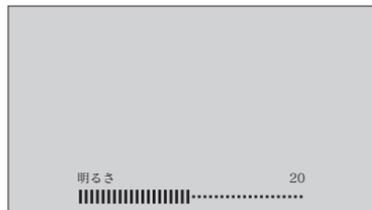
※数秒の無操作で表示は消えます。

■ 設定項目

1.明るさ

- 画面の明るさを調節します。

0~40段階。



2.コントラスト

- 周囲の明るさに合わせた濃淡、明るさに調節します。

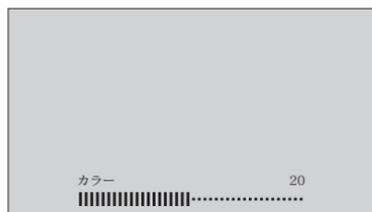
0~40段階。



3.カラー

- 数値が小さくなるとモノクロに近づきます。

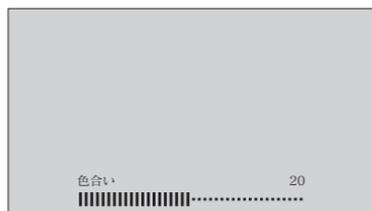
0~40段階。



4.色合い

- 肌色を調節します。

0~40段階。

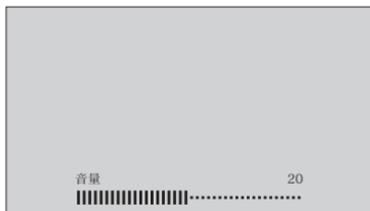


5.音量

- ・音量を調節します。

※ディスプレイユニットまたはリモコンのアップ/ダウンボタンでも設定できます。但し、映像が出ている場合に限りです。

0～40段階。



6.モード

- ・画面モード(横縦比)の設定をします。

※リモコンの MODE SELECT ボタンでも設定できます。但し、映像が出ている場合に限りです。



7.上下左右反転

- ・LD:180度回転 RD:上下反転 RU:初期画面 LU:左右反転

初期画面は反転なしの通常画面です。



8.言語

- ・日本語/ロシア語/中国語/英語



9.設定リセット

- ・アップまたはダウンボタンを押すとメニューの1～5の設定内容がリセットされます。

故障とお考えになる前に

修理を依頼される前に下記の〔症状による確認項目〕を点検してください。

■症状による確認項目

症状	原因
電源が入らない	●リモコンの電池が切れている。→リモコンの電池を交換してください。 ●各コードが正しく接続されていない。→接続をご確認ください。
映像が暗い/白っぽい 色合いが悪い/色が薄い	●映像の調節が適切でない。→各設定項目を調節してください。
赤、青または緑の点が表示される	●故障ではありません。液晶パネルは非常に精密な技術で作られています。99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素がありますので、ご了承ください。
映像が出ない 音声が途切れる	●ディスプレイ、カメラの接続が正しくない、または不完全 → 各接続をご確認ください。
リモコン操作ができない	●リモコンの電池が切れている →リモコンの電池を交換してください ●リモコンの発光部をリモコン受信部に向かって操作してください

主な仕様

7V 型ワイド液晶カラーモニター

使用電源	DC12V/24V マイナスアース
消費電力	約4.5 W(無信号時)、約13W(最大)
使用温度範囲	0℃～+45℃
保存温度範囲	-10℃～+60℃
画面寸法	幅154.1 mm・高さ86.6 mm 対角176.8 mm(7V 型※)
解像度	水平800×垂直480 有効画素率99.9%以上
接続端子	バックランプ線/ライティングスイッチ線 ACC電源 GND AV1入力端子 映像 1.2Vp-p(75Ω)/RCAピン 音声 1.2Vp-p(1kΩ)/RCAピン (ステレオ) AV2入力端子 映像 1.2Vp-p(75Ω)/RCAピン (バックランプ接続時で自動切り替え)
外形寸法	幅179 mm×高さ119 mm×奥行き22 mm(突起部を除く)
質量	約280 g

※本機のV型は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

- 本機の信号方式はNTSCです。他の方式は利用できません。
- 仕様及び外観は予告なく変更する場合があります。

主な仕様

カメラ部

電源	DC12/24V マイナスアース
消費電流	240mA(DC24V/LED点灯時)
映像方向	鏡像(後方確認専用)
ガイドライン	無し
撮像素子	1/3インチ SONY製カラーCCDイメージセンサ
水平解像度	640(水平)×480(垂直) 約31万画素
画角	水平:約90度、垂直:約45度
S/N	48dB以上
映像出力	NTSC(RCAピン) 1Vpp(75Ω)
動作温度範囲	-10℃~50℃
防水構造	IP67
外形寸法	約76(W) × 77 (H) × 78 (D)mm(ステー部を除く)
重量	約300g(本体のみ)

保証規定

本製品は、当社において厳重な品質管理のもとに検査され合格したものです。万一ご購入後一年以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には、当社が責任をもって無償修理いたします。なお、次に記載した場合の故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

- ① 使用上の誤り、不当な改造や修理などによる故障および損傷。
 - ② ご購入後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
 - ③ 火災、地震、水害、異常電圧、指定外の電源、電圧、周波数使用およびその他の天変地異などによる故障および損傷。
 - ④ 本保証書のご提示がない場合。
 - ⑤ 本保証書の所定事項が未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
- ※ 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

■保証、アフターサービスについて

- 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

保証書(本書に刷り込まれています)は、必ず「お買い上げ日・販売店」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

- 修理を依頼されるときはまず、配線の状態および操作方法に間違いがないかどうかよく調べていただき、それでも異常がある時は修理依頼してください。

■保証期間中は:

保証書を添えてお買い求めの販売店までご持参願います。

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは:

お買い求めの販売店にご相談ください。

修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

修理メモ

品質保証書

本製品は、当社において厳重な品質管理のもとに検査され、それに合格したものです。万一、ご購入後一年以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には、当社が責任をもって無償修理いたします。修理の際には、本製品をご購入いただいた販売店に、必ず本保証書をご持参の上ご依頼ください。本保証書のご提示のない場合には全額有償となりますので、本保証書は大切に保存してください。

商品名	リアビュー・カメラシステム RV-500CS		
保証期間	1年	購入年月日	年 月 日
お客様	ご住所		
	TEL.		
	お名前		
販売店	住所		
	店名		
(印)			

本保証書は再発行しませんので大切に保管してください。

F.R.C. CO.,LTD.

株式会社エフ・アール・シー

〒194-0035 東京都町田市忠生4-11-8

<http://www.frc-net.co.jp>

042-793-7746 【10:00-12:00、13:00-17:00】 土日祝日及び弊社休業日を除く

(B)